

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

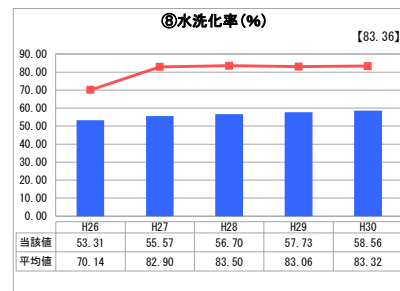
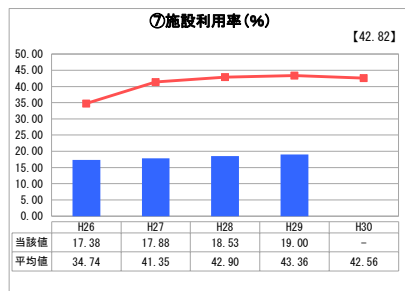
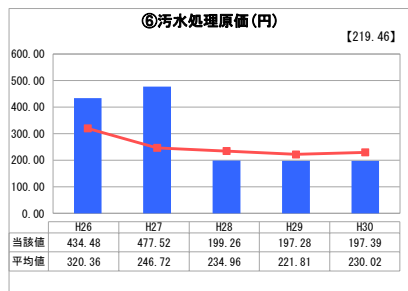
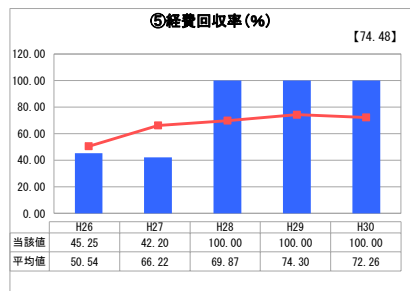
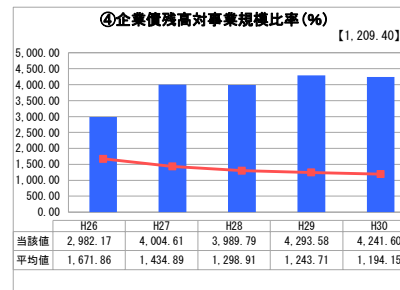
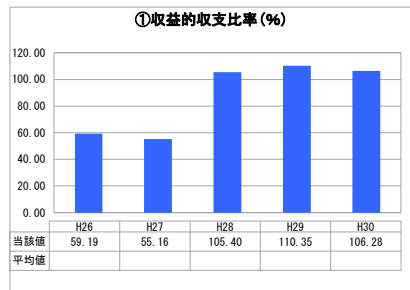
山形県 遊佐町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	35.73	93.76	3,672

人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
13,921	208.39	66.80
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
4,949	2.27	2,180.18

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
【】 平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

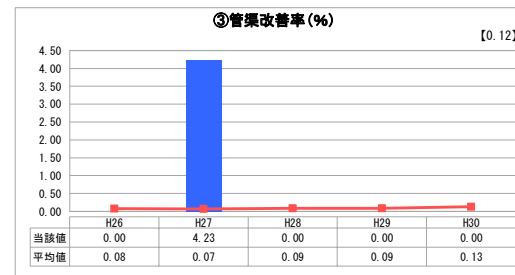
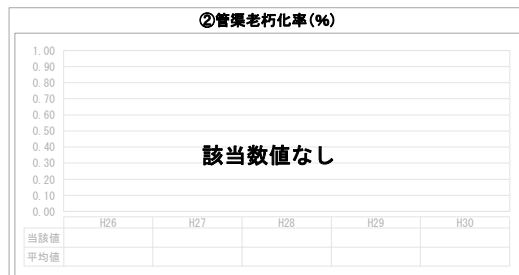
①収益的収支比率については、地方債償還金と総費用の増加に対し、総収益が伸び悩んだため昨年度より比率が下がったが、100%以上は維持している。  
 ④企業債残高対事業規模比率については、整備工事の中のため地方債現在高は増加しているが、使用料収入も増えたため昨年度よりは比率が下がった。しかしながら類似団体と比較すると依然高い数値となっている。  
 ⑤経費回収率については、100%を維持している。  
 ⑥汚水処理原価については、昨年度とほぼ同額となった。類似団体よりも低い数値で推移している。  
 ⑦施設利用率については、公共下水道事業と同じ処理場で処理しており、独自の処理場を有していないため今年度から0で計上している。  
 ⑧水洗化率については、整備工事の途中でであり少しづつだが右肩上がりで推移している。

### 2. 老朽化の状況について

令和元年度で整備工事が完了し、令和2年度よりストックマネジメント計画の策定に着手する予定である。施設の点検、調査を実施し、修繕、改築計画を策定後、計画的な更新に努めていく。

※③のH27当該値は「4.23」となっているが「0」が正しい

## 2. 老朽化の状況



### 全体総括

整備工事のための、水洗化人口と使用料収入は増加しているが、地方債償還金も増加している。毎年借入しているため、地方債現在高も右肩上がりで推移しており、類似団体と比較しても高い数値となっている。しかしながら経費回収率は100%を維持しており、使用料で回収すべき経費は使用料で賄えている。また収益的収支比率も100%を超えており、概ね健全な経営となっている。整備工事が令和元年度で完了するため、今後は水洗化率の向上に向けた対策を検討しながら、必要経費の見直しと使用料収入の増加を図り、健全な経営を継続できるよう努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。